

キングスミールの21

メス 2021年3月12日生 | 鹿毛 | 栗東・牧浦充徳厩舎 | チャンピオンズファーム生産



一口価格：23,100円 ※2023年保険料 740円 募集口数：1000口【競走馬出資金総額 2,310万円】



POINT

セリ市場において父の産駒の人気の高さに驚かれた方も多くでしょう。米国年度代表馬に輝いた父への期待の高さがうかがえます。母の産駒はOP馬2頭を含む7頭が中央で勝ち上がり、堅実かつ大物を輩出する名牝です。そんな両親を持つ本馬は血統にたがわぬ良血のオーラを感じさせ、当歳時から均整の取れていた馬体は、冬を越えてボリュームアップ一段と遅くなりました。放牧地で見せる体全体を使ったダイナミックなフォームはまさに父の現役時代の走りを彷彿とさせるものであり、レースでも豪快な走りを見せてくれることでしょう。

治郎丸敬之の馬体診断

ブリックスアンドモルタルの初年度産駒となる本馬は、まさに父の産駒の特徴をそのまま体現しています。全体のパーツが長くも短くもなく、大きすぎも小さすぎもせず、とても良いバランスで構成されているのです。特徴がないのが特徴と表現することもできますし、シンプルという言葉がしっくりきます。そういう観点で本馬の馬体を見ていただくと、前後躯の肉の入りが素晴らしく、腹構えもしっかりとして、肢勢も真っすぐ、首差し長さや太さ、そして頭の大きさも非常にバランスが取れていて理想的です。僕には欠点が見当たりません。歩かせてみても、柔らかな動きが目につきます。穏やかな表情からも賢さが伝わってきますし、真っすぐに伸びた流星は、馬体全体の設計の狂いのなさも表しているようにも映ります。牝馬とは思えないほど筋肉量も豊富ですから、パワー勝負を苦にすることなく、マイル戦を中心に、芝、ダート問わず走ってくるはず。仕上げにも苦労しなそうですから、早い時期にデビューして、ぜひ阪神ジュベナイルフィリーズから桜花賞を目指してもらいましょう。

※測尺・馬体重はHPで最新情報をご覧ください。